基本情報 サステナビリティ **環境負荷の低減** 豊かな社会の実現 誠実な企業経営 パフォーマンスデータ **040** 

# 製品・サービスを通じた環境負荷低減

## 考え方

IHIグループは、事業を通じた社会課題解決のために、地球環境の保全および環境負荷の低減に貢献する製品・サービスを社会に提供しています。これらの製品・サービスの中で特に優れたものを「環境配慮製品」として認定する制度を運用しています。

一方、EUタクソノミーをはじめとする分類手法が開発される中で、現在、環境配慮製品を認定する制度の在り方を見直しています。

# ガバナンス

P.11 サステナビリティ・マネジメント

P.17 環境マネジメント―ガバナンス

### 戦略

IHIグループは、「環境配慮製品認定制度」を設け、製品のライフサイクルの各段階における環境への配慮を推進し、より環境性能の高い製品・サービスを提供できるようにしています。

### P.17 環境マネジメント―戦略

## リスク管理

### 環境配慮製品認定制度

IHIグループは、環境委員会において、製品・サービスの環境性能を審査し、特に優れたものを「環境配慮製品」として認定します。審査では、製品のライフサイクル(研究、開発、設計、調達、製造、使用、サービス、廃棄)の各段階で環境配慮が組み込まれているかを評価します。

#### ●環境配慮製品の認定プロセス

#### 製品・サービスの認定計画を立案

#### 製品・サービスの環境性能を評価



エネルギー消費効率の向上、 排出エネルギーの回収・活用、 エネルギー負荷の平準化



温室効果ガスの排出抑制・吸収・固定・貯留・分解、 再生可能エネルギーの創出、フロン類の削減



排出量の削減

製造時・使用時・保守時の天然資源投入量の低減、 リサイクルへの配慮



廃棄物の低減、公害(大気汚染、水質汚濁、 土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭)の低減、 環境保全に資する情報の監視・観測



生物由来の資源への配慮、設置場所への配慮

生物多様性保全

# 審査・認定(環境委員会)

## 取り組み

### 環境配慮製品

環境配慮製品として認定している製品・サービスは下表のとおりです。

#### ●環境配慮製品の一覧

#### 製品・サービス

- 選択取水設備
- LRT (Light Rail Transit)
- 新交通システム
- アクティブ騒音低減システム
- 騒音防止機器
- 騒音・振動コンサルティング
- 省エネ型立体駐車場 NPC24H立川緑町第2パーキング
- 高濃度有機性排水処理設備 IHI-ICリアクター
- 分散型LNG貯蔵設備 LNGスマートサテライト
- 産業用太陽光発電システム
- 水を使わない除染・洗浄・はつり技術
- 自転車シェアリングシステムコミュニティサイクル
- ガソリン車用ターボチャージャー
- 真空脱脂洗浄機 IWV-34C
- 環境配慮型ビル 豊洲フォレシア